沖縄本島南部、小笠原父島で冬季に撮影されたムナグロの齢比

渡辺 朝一

Ratio of Adult and Juvenile Wintering Pacific Golden Plovers on Okinawa Island and Chichijima Island

Tomokazu WATANABE

ムナグロ *Pluvialis fluva* は、日本列島では主に春秋の渡りの時期に、各地の水辺に渡来する中型のチドリである。その他、南西諸島や小笠原では越冬するものも多数見られる。筆者は、本種の背面の羽毛に着目することにより、いわゆる冬羽の個体を成鳥冬羽、幼羽、第一回冬羽などに分けることができることを示した（渡辺 1998）。今回この識別方法を元に、筆者が本種の越冬期に沖縄県沖縄本島南部、東京都小笠原父島で撮影したムナグロの齢比を明らかにしたので報告する。

今回の分析は沖縄本島漫湖で1986年12月29日から1987年1月3日までに撮影した写真、小笠原父島の二見港周辺で1988年1月2日から3日までに撮影した写真を元に行った。調査地とした漫湖と父島については、バードウォッチング関係のガイドブックなどに詳しく述べられているので（例えば、北隆館 1994、日本野鳥の会 1991など）、ここでは詳しくは触れない。この時に撮影された、ムナグロの写真のうち、背面の羽毛が鮮明に写っているものを選び、成鳥冬羽、幼羽、第一回冬羽、幼羽から第一回冬羽へ換羽中の4タイプに分けた。以上の識別は渡辺（1998）による。

判定の結果を、表1に示した。沖縄で撮影された個体は成鳥冬羽が多く、第一回冬羽や幼羽から第一回冬羽へ換羽中のものも少数認められた。小笠原父島で撮影されたものはほとんどが幼羽、第一回冬羽、幼羽から第一回冬羽へ換羽中のものであり、成鳥冬羽は1羽のみであった。調査時に1年のずれもあり、一概に比較はできないが、成鳥と、それ以外の個体（幼羽、第一回冬羽、幼羽から第一回冬羽への換羽中個体）の個体数の比は沖縄本島で8:3、小笠原父島で1:26であり、有意に異なっていた（ χ^2 検定、自由度1、 $\chi^2=29.109$, $P<0.0001$ ）。特に、父島で撮影された個体のほとんどが前年生まれとみられるのは注目される。実際に、越冬しているすべての個体の齢比がこれに近いかどうか、毎年越冬個体の齢比が安定しているのかなどは不明である。越冬期に小笠原で撮影された、ムナグロの写真が報告書等に掲載されていることはごく少ないが、蓮尾（1970）に掲載されているムナグロは第一回冬羽と考えられる。小笠原はムナグロの若齢個体を中心に越冬している場所である可能性が高い。千葉（1998）による小笠原のムナグロに関する記述中にも、「4～5月の渡りの時期になると胸が真っ黒な夏羽の個体が突然出現し」と述べられているが、これなども小笠原が、若齢個体

キーワード：ムナグロ、小笠原父島、沖縄本島、越冬個体群の齢比。

Key Words: Pacific Golden Plover, Chichijima Islands, Okinawa Islands, Ratio between adult and Juvenile of wintering birds.

表1. 沖縄本島と小笠原父島で撮影されたムナグロの齢構成.

Table 1. Age of Pacific Golden Plover at Okinawa Island and Chichijima Island.

	Adult Winter 成鳥冬羽	Juvenile 幼羽	Moulting 換羽中	1st Winter 第一回冬羽	Total 合計
Okinawa Island 沖縄本島	24		3	6	33
Chichijima Island 小笠原父島	1	1	16	9	27

中心の越冬場所であることを示唆するものである。今後は齢比をより詳しく調査したり、標識調査などにより、同じ個体が越冬地で継続的に越冬するのがどうかなどを明らかにする必要がある。

SUMMARY

The ratio between adult and juvenile Pacific Golden Plovers *Pluvialis fiava* wintering on Okinawa Island and Chichijima Island was studied using photographs. Results suggested that many young individuals winter on Chichijima Island.

引用文献

- 千葉勇人, 1998. 渡り鳥からみた小笠原. BIRDER 12(10):15.
 蓮尾嘉彪, 1970. 陸上動物. 津山尚・浅海重夫(編著), 小笠原の自然(原色写真編). 広川書店, 東京. pp.142.
 北隆館(編), 1994. 日本列島野鳥maps. 関東甲信越の野鳥. 北隆館, 東京.
 日本野鳥の会(編), 1991. 日本の探鳥地西日本編. 日本野鳥の会, 東京.
 渡辺朝一, 1998. ムナグロ冬羽型における諸タイプについて. 鳥類標識誌 13:59-65.

渡辺朝一

〒276-0031 千葉県八千代市八千代台北6-2-45-203

Tomokazu Watanabe

6-2-45-203 Yachiodaikita, Yachiyo-shi, Chiba 276-0031